

クローネが選ばれる理由

国際的に優れた製品

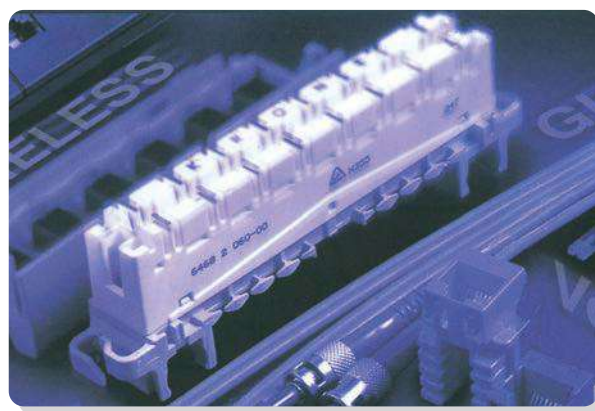
クローネはその品質と信頼性において業界で非常に高い評価を得ています。クローネの接続製品の中でも中心となるものが他に並ぶものがないLSA-PLUS IDC技術であり、世界中で600億以上もの接続に使用されています。クローネは1928年にドイツで創立され、現在では30以上の子会社および世界40カ国で80を超える代理店を持つ企業に成長しました。

これらの国々のネットワーク事業で使用されているのがクローネです。国際規格団体への積極的な係わりはクローネが常に基準を押し上げていることの証です。当社は製品の素材や設計知識を駆使し国際規格を越える最高の性能をお客様にお届けします。クローネは製品の仕様を基準値としてではなく性能の最低値として捉えており、従って常に最高レベルの未来対応型の製品をご提供できるのです。

製品の多様性

クローネの優れた最新技術を駆使して開発されたPremisNET (プレミスネット) ケーブリングシステムが多岐に渡る包括的な統合配線ソリューションをお届けします。

PremisNETは非シールドおよびシールド製品、パンチダウン式モジュール、RJ-45そして光ファイバー製品から構成する4種の異なる性能プラットフォームを提供しています。クローネはお客様のニーズに耳を傾け、偏りのない助言と技術サポートを行い、この多様な製品から最良のソリューションをお選び頂けます。



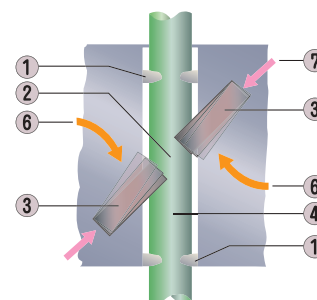
Krone LSA-Plusコンタクト技術の独自性

クローネのLSA-Plusコンタクトは図に示すように2本のコンタクトピン③がスロット②に対して45度になっているのがクローネ独自の特長です。ケーブルに接触する部分はずれることにより、通常の90度になっているコンタクトピンに比べ、ケーブルを切断する恐れがありません。

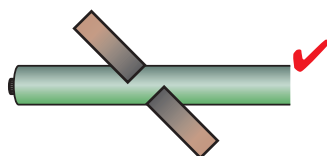
ワイヤー④を接続工具⑤でスロット②に押し込み、2枚のブレードがハサミの要領で余分なケーブルを切断します。

ケーブルに対しコンタクトピンが完全な45度の角度でガスタイト (密封接触) され、同時にピンのねじり力⑥・⑦でケーブルを完全に保持します。

さらに、クランピング・リブ①によって被覆の上からケーブルを保持し、振動や外部からのストレスを吸収します。

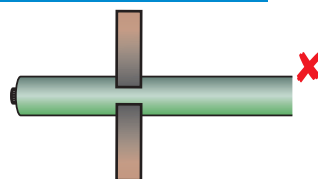


クローネ・コンタクト技術



コンタクトピンがケーブルに対して45度になっている為、ケーブルに与える傷がずれ、接触不良の発生が極めて少ない。

通常のコンタクト



コンタクトピンがケーブルに対して90度になっている為、ケーブルに与える傷が同じ場所にでき、切断の恐れがある。